

令和4年(2022年) 7月11日(月) 13920号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankanzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankanzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



鉛建値は9,000円引き上げの33万3,000円

7月の月内建値平均は33万800円

三菱マテリアルは8日、電気鉛建値を9,000円引き上げの33万3,000円にすると発表、同日より実施した。7月の月内建値平均は33万800円。

8日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は2,015.00ドル。8日の東京市場の米ドルTTSレートは137.06円。

この値で換算した採算価格は、27万6,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万6,900円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

2022年

2月	318(1)	315(7)	327(15)	平均321.7	
3月	336(1)	342(7)	327(15)	345(28)	平均336.0
4月	357(1)	360(11)	375(19)	372(25)	平均364.5
5月	357(2)	339(11)	327(19)		平均337.1
6月	342(1)	357(8)	336(16)		平均343.1
7月	324(1)	333(8)			平均330.8

社会の発展とその未来に
テクノロジーで対応する

KYOWA

地球にも、人にもやさしいKYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

気候関連財務開示

TFの情報を開示

神鋼商事

気候関連財務情報開示タスクフォース (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) の提言に賛同表明しTCFDコンソーシアムに参画している神鋼商事株式会社 (森地高文社長) はこのほど、長期目標など、提言に基づく情報をWEBサイトに開示した。

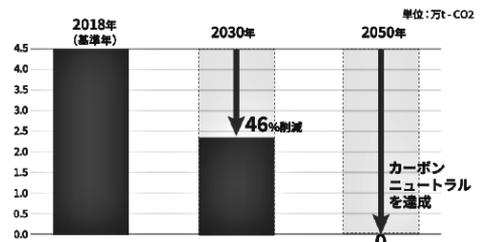
提言に沿ったガバナンス体制とリスク管理を、WEB

サイトの「気候変動への対応」に開示。CO2削減の設定目標は、2018年度の排出量44,797トンを基準として、30年度にその46%削減などとしている。また、グリーンエネルギーの導入を進めていく。

【CO2削減目標】



【CO2排出削減目標】



銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp

QRコード

木村金属株式会社
06-6552-7840

大阪市大正区

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



6月の銅の概況及び7月の見通し (3)

予想レンジ

LMEセツル	7,000-9,000ドル	傘
建値	97万円-129万円	傘
為替	133円~139円	円安
(1か月間TTM)		

■国内概況まとめ

【自動車生産】

生産動態統計によると5月の自動車生産台数は前年比-16%の39万6,433台。輸出は前年同月比-24.5%の18万7,391台。

【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると6月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-15.8%の19万7,530台。内訳は、乗用車が-14.3%、貨物が-23.5%、バスが-50%。

【住宅着工戸数】

5月の新設住宅着工は、貸家は増加したが、持家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比4.3%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比6.5%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は67,193戸。前年同月比4.3%減、15か月ぶりの減少。

○新設住宅着工床面積は5,564千㎡。前年同月比4.9%減、14か月ぶりの減少。

○季節調整済年率換算値では828千戸。前月比6.5%減、2か月連続の減少。

【伸銅品生産】

5月伸銅品生産量は5万9,717トン。前年同月比4.4%減少し、5か月連続のマイナスとなった。1年前の実績を上回ったのは、14品目中5品目のみだった。昨年より生産が減っている理由としては、ひとつに上海ロックダウンによる影響が一部見えている。また、一部の品目には、リモートワーク、スクールおよび巣ごもり需要の陰りの影響を受けている。

一方、自動車関連の需要については引き続き需要があるとしている。長期に渡る自動車生産計画に対する減産の報道がメディアを賑わせているが、それに関連した需要減の様子がみえず、深刻な事態になっていないと言う。減少の大きな要因は、昨年が好調過ぎたことから、その反動でマイナスに見えている。コロナ前の2019年と比べても増加している。

銅条は、同比2ヶ月連続マイナス。2か月連続は、コロナの影響を受けた2020年以來である。それでも5月と比較すると、第4位の生産量だった。サーバー向けを中心に半導体の需要が良い。また自動車向けのICやコネクタも好調である。ただ、

ディスクリットに陰りが見えてきた。上海のロックダウンの影響は、一時的に需要の落ち込みがあったが短期間だった。

黄銅棒は、同比5ヶ月連続マイナス。リフォームを中心に住宅関連が緩やかに回復続く。上海ロックダウンのため、同地の部品生産が遅れて影響している。

【電線】

前年比-6.4%の5万4万3,500 t。内訳は国内が-6.5%、輸出が-4.8%。

【輸出】

電気銅は+17%の5万451 t。スクラップが-29.8%の2万5,396 t。

【輸入】

電気銅は+739%の709 t、スクラップが+30.2%の1万4,486 t。

【見通し】

【自動車】

5月の自動車生産が-16%。6月国内販売台数が前年比-16%。6か月連続生産、販売共に大幅減少。前月に続き上海のロックダウンによる半導体以外にも中国からの部品供給の遅れとのこと、先日一部解除されたため挽回生産に期待。

【電線】

前年比-6.4%の5万4万3,500 t。内訳は、国内が-6.5%、輸出が-4.8%。国内外共に減少。今後さらに減少するか注視。銅輸出は、内需堅調に伴い減少。銅輸入は、内需堅調からLM銅価格が暴落した事による割安感から増加。

【スクラップ景況予想】

流通【一次問屋】在庫は今月銅建値が136万から117万と急落(現在は114万)したこと前月に続きコロナによる生産減からのスクラップ発生減により出物が無く在庫薄。

需要面に関して上海ロックダウンによる中国の部品調達の遅れからの自動車生産、販売の大幅減少傾向があるが伸銅品に関しては一部品目でリモートワーク需要減による需要減はあるもの全体としては旺盛。

また上海のロックダウンが6月から解除されたが一部で再びロックダウンされたことからメーカーが高値買いの傾向が緩むのではないかと。

【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。①米欧の金融政策 ②中国の動向【ロックダウン再開中】。

①に関しては、米国に続いて英国でも利上げが決定となり、利上げの幅が米国を上回る1.25%だったことやFRB議長やECB総裁のタカ派発言からまだまだ利上げスタンスは続く。

②に関しては、6月1日上海のロックダウンが解除されたものの一部で再開するなど先行き不透明。また季節はずれのインフルが流行するなどロックダウンは続きそう。これらを踏まえた6月の銅価格は7,000-9,000ドル(セツル)との予想。

ドル円値は133円~139円(TTM)台を予測。

銅建値に関しては97万-129万円程度と予測している。

(「6月の銅の概況及び7月の見通し」おわり)

Inmoco DRコンゴ：銅・コバルト鉱山の臨時管理者、CMOC社に輸出停止を命令

2022年7月5日付けメディアによると、DRコンゴの裁判所により任命されたTenke Fungurume銅・コバルト (TFM) 鉱山の臨時管理者が、CMOC Group (2022年6月30日にChina Molybdenum社から英語名を変更) に対し生産物の販売と輸出を停止するよう命じた。DRコンゴ政府は、TFM (Tenke Fungurume Mining S.A.) 社の株式80%を所有するCMOC社が、残り20%を所有する国有鉱山会社Gecamines社に支払うロイヤルティの額を減らすために埋蔵量を過小評価した疑いがあるとしているが、CMOC社はその疑惑を否定している。

臨時管理者は、2022年6月29日付けのCMOC社取締役会宛の書簡で、2022年のTFM社の生産物の販売条件が満たされていないとし、CMOC社に対し2022年1月1日以降の販売・輸出に関する全ての情報を24時間以内に提出するよう命じた。

また書簡は、CMOC社に対し、当面の間TFM社からの製品の販売と輸出を停止することを命じている。臨時管理者は2022年7月1日の書簡で、DRコンゴの税関当局に対しTFM社の輸出停止を実行するよう命じた。同年7月4日、朱在DRコンゴ中国大使は中国メディア Global South Projectのインタビューで、中国政府はGecamines社とCMOC社との紛争を注視しており、「中国企業の権利が尊重されていることを確認」していると述べた。また朱大使は、「我々は、国家機関を利用したり残忍な方法に頼ることなく、対話を維持するよう両社に促さなければならない」と述べている。

TFM社は2021年にコバルトを18,501t、銅を209,120t生産した。

Inmoco ペルー：Hochschild Mining社、ペルーに対する投資継続を表明

2022年7月2日付け現地紙によると、Hochschild Mining社のPalma法務・総務担当副社長は、PDAC 2022における同紙によるインタビューの中で、同社は今後もペルーへの投資を継続する方針だと表明した。

同副社長は、現在Inmaculada金・銀鉱山 (Ayacucho州) のマインライフ延長を目的とする環境影響調査の修正書が審査を受けており、本文書が承認されれば、今後20年間ペルーに対する投資を継続することになるとしたほか、今後もペルーをはじめ世界で新規参入の機会を模索していく考えを明らかにした。さらに、保有する案件の70%が銅プロジェクトであり、プロジェクト開発で、同社は世界的な銅の生産企業になることができる。

**減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬**

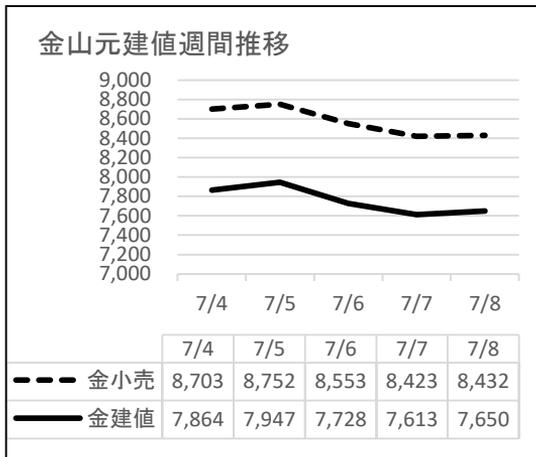
中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

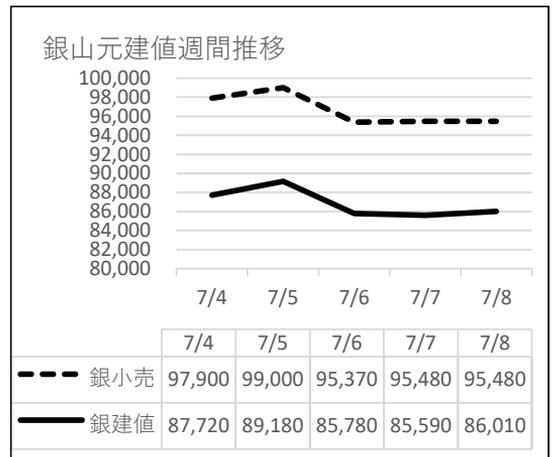
〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
TEL 06-6561-3759(代表)

 **金銀山元建値週間推移**

7月4日~7月8日



6月平均	建 値	小 売
金(¥/g)	7,938.72	8,748.50
銀(¥/kg)	94,420	105,170



故銅市況

8日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,525.50ドルより309.50ドル高の7,835.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,506.25ドルより312.25ドル高の7,818.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,540.00ドルより326.00ドル高の7,866.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,520.50ドルより302.50ドル高の7,822.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の9月限は、前営業日の340.80セントより16.40セント高の357.20セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の8月限は、前営業日の5万7,860元より370元高の5万8,230元。

8日の東京為替市場TTSレートは、前日の136.88円より0.18円の円安ドル高、1ドル=137.06円。8日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,835.00ドル。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（7月7日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が830~835、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは795~800、並銅は760~770、込銅（高品位=約97%）は750、セバは619~624。コーペルは要り用筋で560、それ以外は545ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋570、それ以外540~550どころの値頃。並青銅鋳物削粉は665~670どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が810~830、上銅新くずが775~795、普通上銅が750~770、2号銅線が742~762、並銅が740~760、込銅（94-97%）が688、込銅（90-93%）が690、下銅が356~406、セバが584~619、コーペルが500~545、黄銅棒地が495~540、黄銅削粉が490~535、黄銅ラジが455~463、交叉ラジが429~486、黄銅銅鋳物が439~446、送りが297~316、上青銅鋳物が662~682、並青銅鋳物が642~657、上青銅鋳物削粉が657~677、並青銅鋳物削粉が632~652どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（7月前半）

2S=220円~240円、63S=204円~255円、アルミホイール(1P)=116円~230円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=105円~113円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区（7月前半）

2S=202円~205円、63S=205円~240円、印刷版=195円~198円、アルミホイール(1P)=181円~191円、ベースメタル=149円~153円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

この値と8日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の106万8,000円より4万3,000円高の111万1,000円。この日、電気銅建値は108万円に据え置かれた。

為替動向

7日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0030ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0160ドル~1.0170ドルで推移した。この日、ECBは6月の理事会議事要旨を公表。市場へのサプライズ回避のため「7月は0.25%の利上げに止めるべき」と大半のメンバーが表明。大幅な利上げを進めるFRBとの違いが鮮明になりユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドは対ドルで上昇。同じく0.0080ドルのポンド高ドル安、1ポンド=1.1990ドル~1.2000ドルで推移した。ジョンソン首相の辞任表明で政権の混乱が収束に向かうとの見方からポンドが買い戻された。

7日のニューヨーク外国為替市場で円相場は下落。前日と比べ0.10円の円安ドル高、1ドル=135.95円~136.05円だった。この日、米国の長期金利終値は2.99%と前日より0.06%上昇。FRBのウォラー理事が「(インフレ)減速の兆しがみえない」とし、26日開催のFOMCで0.75%の利上げを支持する姿勢を示した。FRBの積極的な金融引き締めが続くとの見測からドルが買われた。

ただ、8日に発表予定の6月雇用統計で、非農業部門の雇用者数伸び悩みと賃金上昇の高止まりが予想されており、市場では「金利の反応が読めない」としてドルの買い持ち高を中立に戻す動きも出た。

8日早朝の東京外国為替市場で円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.11円の円高ドル安、1ドル=136.00円~136.01円で推移。雇用統計発表を控え、持ち高調整の円買いドル売りが出たニューヨーク市場の流れを引き継いだ。ただ、0.75%の利上げ支持を表明する理事発言などもあり当面はFRBの積極的な金融引き締めは続くとの見測が円相場の上値を抑えた。

円は対ユーロでも上昇。同じく0.51円の円高ユーロ安、1ユーロ=138.21円~138.25円だった。

非鉄金属全般

銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046

大阪府松原市三宅中4-20-14

電話：072 (289) 8936 (代)

ファックス：072 (289) 8937



LME銅相場は300ドル超の反発、約4%高 直物終値は7,818.50ドル
 COMEX銅相場も約5%高で反発 SHFE銅相場も反発
 LME非鉄相場は総じて堅調 中国30兆円規模インフラ投資報道に期待感



8日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、7月7日入電の7,525.50ドルより309.50ドル高の7,835.00ドル。3営業日ぶりの反発で4.11%高。この週1.76%の下落。7月に入って4.97%の下落。3か月物の前場売値は、7月7日入電の7,540.00ドルより326.00ドル高の7,866.00ドル。3営業日ぶりの反発で4.32%高。この週1.45%の下落。7月に入って4.60%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地7月6日の13万5,775トンより425トン減の13万5,350トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、7月7日入電の341.80セントより16.40セント高の358.20セント。5営業日ぶりの反発で4.80%高。この週1.02%の下落。7月に入って3.57%の下落。8月限は、7月7日入電の341.20セントより16.55セント高の357.75セント。5営業日ぶりの反発で4.85%高。この週0.89%の下落。7月に入って3.64%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、7月限が、7月7日入電の5万7,770元より660元高の5万8,430元。5営業日ぶりの反発で1.14%高。この週6.72%の下落。7月に入って9.09%の下落。中心限月に当たる8月限は、7月7日入電の5万7,860元より370元高の5万8,230元。5営業日ぶりの反発で0.64%高。この週6.97%の下落。7月に入って9.30%の下落。

錫はまちまち

LME錫相場の前場売値は、直物が、7月7日入電の2万5,300.00ドルより325.00ドル高の2万5,625.00ドル。3営業日ぶりの反発で1.28%高。この週5.09%の下落。7月に入って5.27%の下落。3か月物の前場売値は、7月7日入電の2万5,100.00ドルより90.00ドル安の2万5,010.00ドル。3営業日の続落で6.35%安。この週5.98%の下落。7月に入って6.33%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地7月6日の3,535トンより70トン増の3,605トン。

鉛は続伸 2営業日で約4%高

LME鉛相場の前場売値は、直物が、7月7日入電の1,981.50ドルより33.50ドル高の2,015.00ドル。2営業日の続伸で4.27%高。この週5.00%の上伸。7月に入って5.66%の上伸。3か月物の前場売値は、7月7日入電の1,976.00ドルより24.00ドル高の2,000.00ドル。2営業日の続伸で3.65%高。この週4.66%の上伸。7月に入って4.28%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地7月6日の3万9,400トンより50トン減の3万9,350トン。

亜鉛は上伸、約4%高

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、7月7日入電の3,060.00ドルより102.00ドル高の3,162.00ドル。2営業日の続伸で3.98%高。この週1.18%の上伸。7月に入って2.75%の下落。3か月物の前場売値は、7月7日入電の2,995.00ドルより110.00ドル高の3,105.00ドル。3営業日ぶりの反発で3.67%高。この週1.57%の上伸。7月に入って3.93%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地7月6日の8万3,150トンより125トン減の8万3,025トン。

アルミは反発 アルミ合金は上伸 北米特殊は下落

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、7月7日入電の2,358.00ドルより59.50ドル高の2,417.50ドル。3営業日ぶりの反発で2.52%高。この週1.41%の上伸。7月に入って0.86%の上伸。3か月物の前場売値は、7月7日入電の2,380.00ドルより55.00ドル高の2,435.00ドル。3営業日ぶりの反発で2.31%高。この週1.46%の上伸。7月に入って0.58%の上伸。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地7月6日の35万8,125トンより万4,950トン減の35万3,175トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、7月7日入電の1,450.00ドルより110.00ドル高の1,560.00ドル。上伸して7.59%高。この週4.41%の下落。7月に入って18.75%の下落。3か月物の前場売値は、7月7日入電の1,450.00ドルより110.00ドル高の1,560.00ドル。上伸して7.59%高。この週6.02%の下落。7月に入って18.75%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、7月7日入電の2,308.00ドルより107.00ドル安の2,201.00ドル。5営業日の続落で12.69%安。この週8.71%の下落。7月に入って12.69%の下落。3か月物の前場売値は、7月7日入電の2,300.00ドルより100.00ドル安の2,200.00ドル。下落して4.35%安。この週8.33%の下落。7月に入って12.35%の下落。

ニッケルは反落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、7月7日入電の2万2,225.00ドルより200.00ドル安の2万2,025.00ドル。反落して0.90%安。この週1.73%の上伸。7月に入って4.65%の下落。3か月物の前場売値は、7月7日入電の2万2,250.00ドルより100.00ドル安の2万2,150.00ドル。反落して0.45%安。この週2.07%の上伸。7月に入って3.82%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地7月6日の6万6,078トンより360トン減の6万5,718トン。

LME公示価格(US\$)／7月7日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,835.00	25,625.00	2,015.00	3,162.00	2,417.50	1,560.00	2,201.00	22,025.00
	前営業日比	309.50	325.00	33.50	102.00	59.50	110.00	▲ 107.00	▲ 200.00
先物	公示価格	7,866.00	25,010.00	2,000.00	3,105.00	2,435.00	1,560.00	2,200.00	22,150.00
	前営業日比	326.00	▲ 90.00	24.00	110.00	55.00	110.00	▲ 100.00	▲ 100.00

海外非鉄金属相場

(7月8日 入電・現地 7月7日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 1940.0 (0.0), 1925.6 (11.5).

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1747.95 (▲ 6.35), 13000 - 13800, 3.60 - 3.90, 1.60 - 1.70, 250 - 268, 9.25 - 10.50, 11.00 - 16.00, 43.00 - 44.00, 39.25 - 40.38, 4050 - 4500, 320.0 - 350.0, 105 - 115.

Table with columns: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 4.4267, 3.7600, 4.4259.

Table with columns: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 135,350 ▲ 425, 3,605 70, 39,350 ▲ 50, 83,025 ▲ 125, 353,175 ▲ 4,950, 2,100 -, 4,860 ▲ 40, 65,718 ▲ 360.

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 66,661 9,508, 210,987 ▲ 28,766, 112,959 ▲ 25,154, 78,025 1,612, 1,950 ▲ 71.

Table with columns: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7,841.5 - 7,845.0, 25,550.0 - 25,750.0, 1,966.0 - 1,967.5, 3,109.0 - 3,117.5, 2,441.0 - 2,444.0.

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 58430 18345 23275 15015 177280, 58230 18310 23090 15070 163660, 660 85 490 130 100, 19685 12610 4640 860 450.

※8日のKLTMは取引がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 7835, 25625, 2015, 3162, 2418, 22025, 358, 58430, 18345, 23275, 15015, 137.06, 1114, 3712, 313, 473, 348, 3219, 1128, 1205, 378, 480, 310, +0.18, 44, 50, 5, 14, 9, ▲ 23, 50, 21, 3, 13, 4.

非鉄金属製品相場

(7月8日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1370	1360	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1420	1410	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1500	1560	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1690	1560	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1600	1470	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1280	1330	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1335	1375	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 32.5~34.6
銅線0.9ミリ	1360	1390	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 88.9~94.5
銅帯6×50	1290	1330	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 222~236
銅平角線	1560	1560	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1130	1155	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1690~1797
〃 0.3ミリ	1160	1185	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2605~2769
黄銅大板2×1×2	1280	1335	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4376~4651
黄銅管	1755	1635	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2695~2860
復水器用黄銅管	1725	1605	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3771~4001
黄銅棒快削25ミリ	905	1080	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	935	1110	貴金属(一般小口向け)			3C×2 131-134
四角棒	965	1140	白金(グラム)		◎ 4369	4C×2 176-180
鍛造用	945	1120	パラジウム(グラム)		◎ 9905	6C×2 250-256
ネーバル	1045	1220	金(グラム)		◎ 8432	7C×2 286-293
高力	1045	1220	銀(キログラム)		95480	合金鉄 5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1305	1335	レアメタル輸入価格 5月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有 234
黄銅平角線ロール仕上	1505	1545	金属ケイ素(99.99%未満)		525	〃 その他 339.9
黄銅条1.5×100	1125	1190	モリブデン酸化物		3934	フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル		59294	フェロクロム4%以上炭素含有 303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3030	3230	マグネシウム		651	フェロモリブデン純分60%以上 4001
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト		10348	フェロバナジウム 4803
リン青銅線3ミリ	3240	3450	インジウム		29785	フェロニッケル33%未満 982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3790	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4070				

減 摩 合 金	7月1日改定	銅 合 金 地 金	7月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5330	BC 1種	1290
2種	5170	2種	1635
3種	5000	3種	1725
4種	4385	6種	1415
5種	4210	7種	1525
7種	1415	YBSC 3種	1135
8種	1215	LBC 3種	1665
9種	1045	PBC 2種	1750



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(7月8日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		42,000 ~ 44,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値			電気銅	1080(7)	金	7,650(8)		
() 実施日			電気鉛	333(8)	銀	86,010(8)		
			電気亜鉛	466(6)	錫(99.99%)	5,100(1)		
1トン以上外税持込							高値	安値
非鉄原料 (炉前材)							高値	安値
1号銅線	998	994	電気銅	◎1078	◎1073	◎1080	◎1075	
2号銅線	946	—	電気亜鉛	438	432	438	432	
上銅(新切)	969	959	蒸留亜鉛	426	420	426	420	
雑ナゲット	819	823	再生ダイカスト亜鉛2種	351	345	351	345	
並銅	901	890	再生亜鉛(98%)	303	297	303	297	
下銅	882	863	電気鉛	◎306	◎303	◎306	◎303	
銅削粉	881	866	再生鉛1号	◎288	◎278	◎291	◎286	
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	◎293	◎289	◎296	◎292	
新切黄銅セバ	738	735	錫1号	3750	3700	3750	3700	
コーベル	705	693	アンチモン	1950	1900	1950	1900	
黄銅棒地	689	681	ニッケル(メッキ用)	3050	3000	3050	3000	
黄銅削粉	683	677	コバルト	10600	10300	10600	10300	
並黄銅	670	655	セレニウム	3100	2900	3100	2900	
黄銅ラジエター	520	500	ビスマス	1350	1250	1350	1250	
交叉ラジエター	613	594	カドミウム	600	550	600	550	
黄銅鑄物	675	—	マグネシウム合金	600	580	600	580	
山送り(55%)	375	—	アルミ地金99.70%	◎379	◎375	◎381	◎377	
上青銅鑄物	757	—	アルミ二次地金99%	335	330	335	330	
並青銅鑄物	755	733	〃 90%	298	293	298	293	
上青銅鑄物削粉	750	—	アルミ二次合金ADC12	432	427	435	430	
並青銅鑄物削粉	740	721	鑄物用C2BS	457	452	459	454	
新切リン青銅(伸銅)	—	978	青銅合金地金3種	1605	1595	1620	1610	
〃 (鑄物)	871	—	〃 6種	1315	1305	1310	1300	
リン青銅削粉	784	763	ハンダ錫60%	3555	3515	3575	3545	
新切洋白(電子材)	806	780	〃 50%	3060	3010	3080	3050	
新切亜鉛	221	221	〃 40%	2630	2570	2585	2555	
ダイカストくず	186	186	減摩合金2種	5135	5105	5140	5110	
亜鉛ドラス	164	175	〃 4種	4355	4330	4360	4330	
上鉛	◎144	◎142	〃 7種	1395	1345	1395	1345	
電池素鉛ケース込	27	27	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切		125	125	
活字鉛	◎129	◎126		〃 ダライ粉		110	110	
新切アルミ1級	242	244		高耐食ステンレスSUS316		300	300	
新切サッシ1級	242	242		耐熱ステンレスSUS310		515	515	
新切合金1級	227	222		13クローム 新切		29	33	
機械鑄物1級	150	155		ハイス 9種		220	220	
ビス付サッシP	173	170						
合金削粉P	95	100						
込ガラP	90	92						
カン・バラ	170	161						



非鉄金属材料相場面
PW:KINZOKU2207